

ジャパンゴルフツアー選手会副会長兼事務局長
・日本ゴルフツアー機構理事

池田勇太 が語る



男子プロゴルフツアーの 生き残りを懸けた活性化

隆盛を極める国内の女子ツアーに対し、何かと比較される男子ツアー。コロナ禍の影響で開催中止が相次いだものの、当初のトーナメント数は女子ツアーの37試合に対して、男子ツアーは25試合。話題が豊富な女子ツアーと比べ、注目度も大きく水をあけられる結果となっている。そんな男子ツアーの窮状を救うべく、立ち上がったのが池田勇太プロだ。トーナメントに出場する傍らで、ジャパンゴルフツアー選手会副会長兼事務局長

として日本ゴルフツアー機構の理事という要職を兼任し、日々改革に取り組んでいるという。今までに無い、選手が主導する新しいトーナメントや試合会場となるゴルフ場とのパートナーシップなど、ゴルフ場が気になるアイデアも数多い。そこで今回は、ゴルフ場コンサルタントとして弊誌でもお馴染みの菊地英樹氏が、池田勇太プロの肉声をインタビュー形式でお届けし、男子ツアーとゴルフ場のより良い関係性を探った。

Profile

池田勇太

1985年千葉県千葉市出身。6歳からゴルフを始め日本ジュニア、世界ジュニア選手権、日本学生選手権などで優勝。2007年プロテスト合格。2008年にシード権を獲得すると、翌2009年にはツアー4勝。2013年ジャパンゴルフツアー選手会の会長に最年少で就任し3年間の任期を全うする。メジャー3勝を含む国内ツアー21勝（10月末日現在）。今年はジャパンゴルフツアー選手会副会長兼事務局長、そして日本ゴルフツアー機構（JGTO）理事として、男子プロゴルフ（ジャパンゴルフツアー）の活性化に力を注ぐ。

菊地英樹

1962年北海道札幌市出身。1992年ゴルフ場コンサルティング会社「株式会社エナジー」を設立。ゴルフ場の省力化に積極的に取り組む一方で、トーナメントをはじめとしたプロモーションによって集客力をアップさせ収益性を改善。首都圏の一般社団法人倶楽部から遠隔地のパブリックコースまで幅広いクライアントの支持を得て、100コース以上のコンサルティング業務実績を誇る第一人者。

目指すはゴルフ場との共存
トーナメントの舞台となる
協賛ゴルフ場を募集中

菊地 今年はコロナ禍の影響で試合は大きく減ったものの、選手会やJGT.Oの仕事はとても忙しそうですね。

池田 そうなんです。そもそも殆どの試合が中止になったことで、都内にあるジャパンゴルフツアー選手会（JGTPC）や日本ゴルフツアー機構（JGT.O）の事務所です仕事をする機会が多くなりました。今はジャパンゴルフツアー選手会の副会長と事務局長も兼任していますし、日本ゴルフツアー機構の理事もしているので、今年は尚更大変なんです。

菊地 ジャパンゴルフツアー選手会と日本ゴルフツアー機構の役割を、簡単に教えていただけますか。

池田 ジャパンゴルフツアー選手会は、日本ゴルフツアー機構が主催・主管するツアーに出場できるシード選手やクォリファイメント（Q.T.）のファイナリストを取り纏めている組織で、現在206人の会員がいます。日本ゴルフツアー機構は、日本の男子

プロゴルフツアー（ジャパンゴルフツアー）を統括している組織で、2016年から青木功プロが会長を務めています。

菊地 選手会の要職に就くのは、今回が初めてではありませんね。

池田 2013年に選手会の会長職に就いていたのですが、今回は、会長に初就任となった時松隆光プロを、会長経験のある石川遼プロと、更には小鯛竜也プロと一緒に副会長としてサポートしています。
菊地 池田プロの取り組みの中で、前回と今回とで大きく変わった点は、何でしょうか。

池田 前回は、27歳だった2013年から2015年迄の3年間、選手会長を務めました。その頃は、年を重ねる毎にトーナメントの数が減っていたので、とにかく「試合数を増やす」という使命を感じていました。実際「HEIWA・PGM CHAMPIONSHIP」や「ミューゼプラチナムオープン」、「HONMA TOUR WORLD CUP」といった新しいスポンサートーナメントを誘致したり、「SMB C シンガポールオープン」や「レオパレス21 ミャンマーオープン」といった海外のツ

アーとも共催することが出来るようになってきました。一方で、思う通りにならなかったことも当然ながらあります。実際、当時僕はツアーの中でも若い世代でしたし、自分自身としても「若気の至り」があったのだと思います。そんな事もあって、今回は一歩引いた立場、事務方としてできる限りの仕事をしたいと考えています。

菊地 初めてお会いした10年くらい前には、「僕より年下なんて、遠くらしいか居ないですよ」って言うていたのに（笑）。いつの間にか、ツアーでもベテランの域に入っていますね。そんな「気合い満満」の時に、いきなりのコロナ禍でした。

池田 そうなんです。僕たちツアープロは、当たり前ですが「試合に出てナンボ」ですからね。とに

かく試合が開催できないのが辛い。もはや「無職」と一緒です。ただ、こうした時だからこそ、ツアーの現状を見つめ直すことができ、あらためてわかったこともあったのです。

コロナ禍によって変わる
これからのトーナメント

菊地 確かに、このコロナ禍のせいで、トーナメントの在り方は大きく様変わりしたように思います。特に、「無観客」や「客数制限」という規制は、他のスポーツイベントより影響は大きいですね。

池田 ゴルフは屋外競技だし、ゴルフ場は広大なので、「密」になる状況は少ないのですが、一方で大きなスタンドが有るわけでは無いし、自由に動けてしまうので、人気選手が居る組などは「密」になるリスクが高くなります。ただ、プレーしている側としては、やはり「無観客」は寂しいですね。USPGAツアーのデータによると、今年の無観客試合に於けるドライバーの平均飛距離は、前のシーズンより10〜15%も低くなっているそうです。それだけ、ギャラリーの声援というのは、選手のアドレ



ナリンに大きく影響するんでしょ
うね。

菊地 スタンド席を間隔を開けて
指定席として販売したり、エリア
を区切って人数制限をしたりする
ことも考えられますが、運営コス
トと入場券収入を比べると現実的
ではありません。コース内の問題
を解決できたとしても、ゴルフ場
まで行くギヤラリーバスやクラブ
ハウスのなど問題は山積みで、
今の状況だと仮に試合はできた
としても、当分は「無観客」による
開催が続くのだと思います。

池田 現状を考えると、僕もそう
思います。トーナメントを開催す
るとなると、色々なリスクがある
わけで、それを考えると試合が中
止になることも理解できます。た
だ、指を啜えて見ているだけでは、
前に進むことはできません。

菊地 トーナメントに関して、何
か新しい構想はありますか。

池田 「コロナ禍で、我々は何が
できるのか…。プロゴルフファーで
ある以上、ゴルフを通じて皆さま
に感動と勇気を与えたい。だっ
たら自分達で立ち上がろう！」とい
うことで、僕たち選手会がスポン
サーを探し、新しいスタイルのト

ーナメントを開催したいと考えて
います。「トーナメントを開催し
てみたい」と考えているスポンサ
ー企業とお付き合いのある選手も
多いこともあって、「皆でもっと
汗をかいて、少しでも多くのスポ
ンサーを集めよう！」という発想
です。単独で冠になっていただけ
るようなスポンサーは確かに理想
ですが、今回は選手皆で知恵を出
し合い、小口のスポンサーから協
賛をいただく事も大切だと考えて
います。この新しいトーナメント

は、その主旨を反映させた名称と
したいと考えており、まずは来年
の5月に開催する予定です。ゴル
フマネジメントをご覧の方で、ト
ーナメントの協賛や開催コースの
提供に興味があれば、是非選手会
宛てにご一報ください。

菊地 今まではJGTTOがスポン
サーの窓口になっていたのですが、
今回の構想では選手会がスポンサ
ーの窓口になって、JGTTOにト
ーナメントを主管してもらうスタ
イルですね。

池田 そうです。ただ、この新し
いトーナメントは、従来からある
既存のトーナメントのような、潤
沢な開催費用は望めないと思っ

ています。当然ながら優勝賞金を含
めた賞金総額や、大会経費も削減
せざるを得ません。大会期間中、
ゴルフ場に対してお支払いするコ
ースの借用料も、できる限り抑え
たいと考えています。

菊地 大会によつてはゴルフ場か
ら「協賛金」を集め、代わりに大
量の観戦チケットを渡すケースも
ありますが、そもそも「無観客」
だと換金する術も無いので、「持
ち出し」が前提となつてしまふ。
一方で、「持ち出し」は厳しいけ
れど、無償でも良いからトーナメ
ントを開催したいというゴルフ場
はあるでしょうね。

池田 この新しいトーナメントが
めざしているのは、ゴルフ場との
「共存」です。この先も「無観客」
での開催となると、ゴルフ場の協
力が不可欠となります。コー
スをお借りすることはもちろんで
すが、ゴルフ場の理事会やメンバ
ーの皆さんにも、ボランティアな
どによるお手伝いをお願いしたい
と思っています。但し、お願いす
るだけでは申し訳ないので、ゴル
フ場にとつても、「トーナメント
を開催して、本当に良かった」と
言っていたら良いようなアイディ

アを考えています。

菊地 「借用料は払えないけど、違
つた方法で還元する」という発想
ですね。私は仕事柄、ゴルフ場の
立場から色々と考えてしまふので
すが、具体的にいうとゴルフ場は
どのようなメリットがあります
か。

池田 例えば、各大会を担当する
選手、もちろん大会に出場する選
手ですが、彼らが大会開催前から
ゴルフ場に行かせていただき、い
わゆる『トーナメント仕様』のコ
ースに仕上げるべく、ゴルフ場の
スタッフの方々、特にコース管理
の方々との綿密なお打合せや意見交
換等をさせていただきまます。大会
期間中は、コースのメンバ―の方
々と出場選手がコミュニケーション
を取り出しているような環境
を創り出して、メンバ―の方々に
対してのホスピタリティを提供し
ても良いかもしれません。大会後
は、個々の選手に対して、コース
管理やセッティングのアドバイス
を求めたり、その先にはコース監
修といったこともあり得ると思ひ
ます。また選手としても、シーズ
ンオフの合宿等でコースを使用さ
せていただいたりして、1年を通

してコースと選手との間での相互関係を築くことができるのではないのでしょうか。

菊地 私もプロモーションの一環として、トーナメントを積極的に誘致することを勧めています。知名度が上がれば集客面でも有利ですし、「トーナメントコース」という肩書きは、ゴルフ場のブランディングにも有効です。特に、コースの管理クオリティは確実に向上しますね。

池田 「トーナメント用にコースを仕上げる」と聞くと、もの凄くハードルが高いように感じるかも知れませんが、トーナメントコースのセッティングも時代によって変化しています。肝心なのは、男子プロの高度な技術を引き出すセッティングです。例えば、グリーンも「ただ単に速ければ良い」というわけでは無く、今の主流は、グリーンの固さを出しながら、スピードはそこそこ。良いショットは止まり、ミスをすれば相応のリカバリー技術が要求されるのです。
菊地 トーナメント中継を見てみると、ゴルフ場の「名前」の露出が極端に少ないように感じます。途中から中継を見てみると、どこ

のゴルフ場が舞台なのか、判らないこともよくあります。ゴルフ場からすると、もっとアピールしたいところだと思えますが…。

池田 この新しいトーナメントは、臨場感を味わえる撮り方や長時間にわたつての生放送を前提に考えています。中継方法としては地上波やBS、CSやインターネット配信といった選択肢があると思いますが、制作スタッフはゴルフのことをよく理解しているプロにお願いしたいです。もちろん、ゴルフ場の露出も考えています。バーチャルやドローンを使ったコース紹介やCGを使ったロゴの表示なども含め、ゴルフ場の名前が積極的にアピールできるようにしたいと考えています。また、グリーンキーパーのコメントなどを織り交ぜながらの中継も面白いのではないのでしょうか。

菊地 トーナメントが活況を呈し、プロゴルファーの技が冴える白熱した試合展開になれば、その舞台となつているゴルフ場も当然ながら注目を浴びるはずですよ。応援していただきますので、是非とも頑張ってください。今日は、ありがとうございました。

池田勇太プロの優勝戦歴

Date	Tournament	Location	Score	Prize
2019/05/30~06/02	～全英への道～ミズノオープンatザ・ロイヤルGC	茨城県	281 (-7) 70-74-66-71	¥20,000,000
2018/09/20~09/23	アジアパシフィック ダイヤモンドカップゴルフ	埼玉県	269 (-15) 69-66-66-68	¥30,000,000
2017/10/12~10/15	日本オープンゴルフ選手権競技	岐阜県	272 (-8) 67-66-67-72	¥40,000,000
2017/09/14~09/17	ANAオープン	北海道	275 (-13) 70-69-65-71	¥22,000,000
2017/08/24~08/27	RIZAP KBCオーガスタ	福岡県	270 (-18) 69-67-67-67	¥20,000,000
2016/11/24~11/27	カシオワールドオープン	高知県	203 (-13) 72-64-67	¥30,000,000
2016/10/06~10/09	HONMA TOURWORLD CUP AT TROPHIA GOLF	茨城県	270 (-14) 68-67-69-66	¥20,000,000
2016/04/21~04/24	パナソニックオープン	千葉県	271 (-13) 67-73-66-65	¥30,000,000
2015/08/27~08/30	RIZAP KBCオーガスタ	福岡県	268 (-20) 66-65-71-66	¥22,000,000
2014/10/16~10/19	日本オープンゴルフ選手権競技	千葉県	270 (-10) 64-68-66-72	¥40,000,000
2013/10/31~11/03	マイナビABCチャンピオンシップゴルフトーナメント	兵庫県	269 (-15) 63-69-70-67	¥30,000,000
2012/10/04~10/07	キャノンオープン	神奈川県	271 (-17) 66-68-68-69	¥30,000,000
2011/07/28~07/31	サン・クロレラ クラシック	北海道	274 (-14) 66-72-64-72	¥30,000,000
2010/11/18~11/21	ダンロップフェニックス	宮崎県	269 (-15) 67-66-70-66	¥40,000,000
2010/10/21~10/24	ブリヂストンオープン	千葉県	265 (-23) 67-71-65-62	¥30,000,000
2010/09/16~09/19	ANAオープン	北海道	274 (-14) 70-71-66-67	¥22,000,000
2010/07/01~07/04	TOSHIN GOLF TOURNAMENT IN Lake Wood	三重県	271 (-17) 68-66-64-73	¥12,000,000
2009/10/22~10/25	ブリヂストンオープン	千葉県	270 (-18) 67-67-71-65	¥30,000,000
2009/10/08~10/11	キャノンオープン	神奈川県	200 (-16) 64-72-64	¥22,500,000
2009/08/27~08/30	V a n a H杯KBCオーガスタ	福岡県	267 (-21) 69-66-69-63	¥22,000,000
2009/06/11~06/14	日本プロゴルフ選手権	北海道	266 (-14) 65-67-69-65	¥26,000,000